

国見町・桑折町認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームとは？

- 公立藤田病院では、平成 29 年 4 月より、国見町、桑折町より委託を受け認知症初期集中支援チームを設置しました。
認知症初期集中支援チームとは、医師や看護師をはじめとした複数の専門職で構成し、必用に応じご家族の訴えなどにより、認知症が疑われる方や、認知症の方及びそのご家族との面談や訪問を通じてアセスメントし、家族支援などの初期支援を包括的かつ集中的（おおむね 6 ヶ月）に行い、自立生活のサポートを行うチームです。

活動目的について

- 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的としています。

認知症初期集中支援チームの対象者について

- 40 歳以上で、在宅で生活しており、以下のいずれかの基準に該当する方が対象です。
 - 医療サービス、介護サービスを受けていない方、または中断している方で以下のいずれかに該当する方。
 1. 認知症疾患の臨床診断を受けていない。
 2. 継続的な医療サービスを受けていない。
 3. 適切な介護保険サービスに結び付いていない。
 4. 診断されたが介護サービスが中断している。
 - 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮されている方。

連絡先

- 国見町・桑折町認知症初期集中支援チーム
TEL : 024-563-6763
受付時間：月～金 9:00～16:00

認知症初期集中支援チーム活動イメージ図

